

## 受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「いちよしグロース1」は、2020年12月21日に第19期決算を行いました。当ファンドは、「中小型成長株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主として、わが国の中小型株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行っております。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、願ひ申し上げます。



BNY MELLON  
INVESTMENT MANAGEMENT

# いちよしグロース1

追加型投信／国内／株式

## 交付運用報告書

第19期(決算日2020年12月21日)

作成対象期間(2019年12月21日～2020年12月21日)

### 第19期末(2020年12月21日)

基準価額	21,929円
純資産総額	885百万円
第19期	
騰落率	9.3%
分配金(税込み)合計	0円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

○当ファンドは、投資信託約款において、運用報告書(全体版)に記載すべき事項を電磁的方法により提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記方法により閲覧・ダウンロードいただけます。

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社へお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>  
右記のホームページの「ファンド一覧」を選択いただき、当ファンドの「運用報告書(全体版)」を選択いただくと、閲覧およびダウンロードすることができます。  
なお、過去5年間の運用報告書(全体版)につきましては、「ファンド一覧」画面の右「ファンド情報」欄の一番下の「運用報告書(全体版)過去分」を選択いただくと、閲覧・ダウンロードすることができます。

### BNY Mellon・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内1丁目8番3号  
丸の内トラストタワー本館

<運用報告書に関するお問い合わせ先>  
運用商品開発部

電話番号：03-6756-4600(代表)

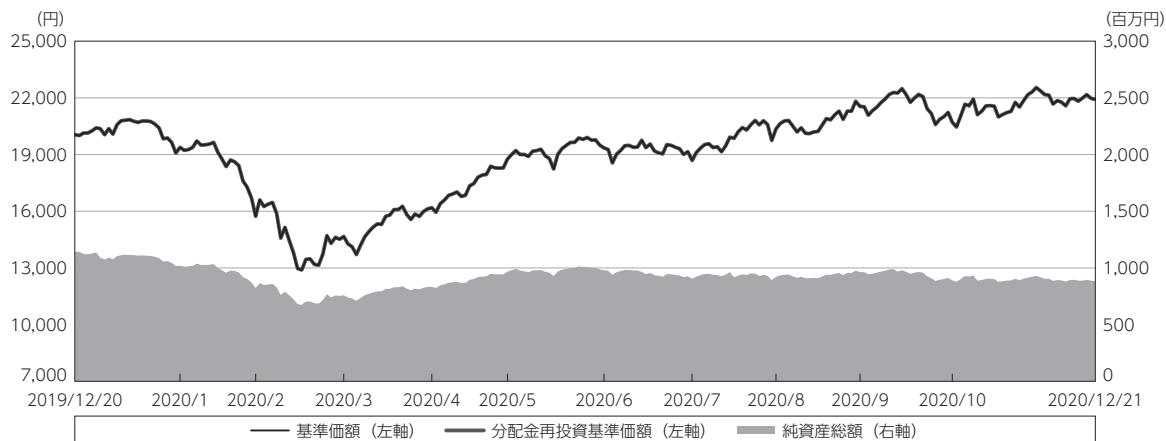
受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページ <https://www.bnymellonam.jp/>

## お知らせ

当ファンドは、2021年12月20日に信託期間が終了し、償還を迎える予定です。

期中の基準価額等の推移



期首：20,059円  
 期末：21,929円 (既払分配金(税込み)：0円)  
 騰落率：9.3% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。期首の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・各国の緩和的な金融政策や積極的な財政支出への期待
- ・国内政権交代による規制緩和などの新たな政策への期待
- ・新型コロナウイルスのワクチン開発による早期の経済正常化への期待

(下落要因)

- ・世界的な新型コロナウイルスの感染拡大による経済活動の停滞
- ・米中の政治的な対立による通商摩擦の高まり
- ・新型コロナウイルス感染の第2波、第3波によるリスクオフの進展

## 1 万口当たりの費用明細

(2019年12月21日～2020年12月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	357	1.875	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、19,013円です。
(投信会社)	(189)	(0.993)	信託財産の運用指図、法定開示書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(147)	(0.772)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理 および事務手続き等の対価
(受託会社)	( 21)	(0.110)	信託財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	37	0.193	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	( 37)	(0.193)	
(c) その他費用	26	0.134	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	( 14)	(0.071)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷)	( 10)	(0.055)	目論見書、運用報告書等の印刷・交付等に係る費用
(その他)	( 2)	(0.008)	金融商品取引に要する諸費用
合 計	420	2.202	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

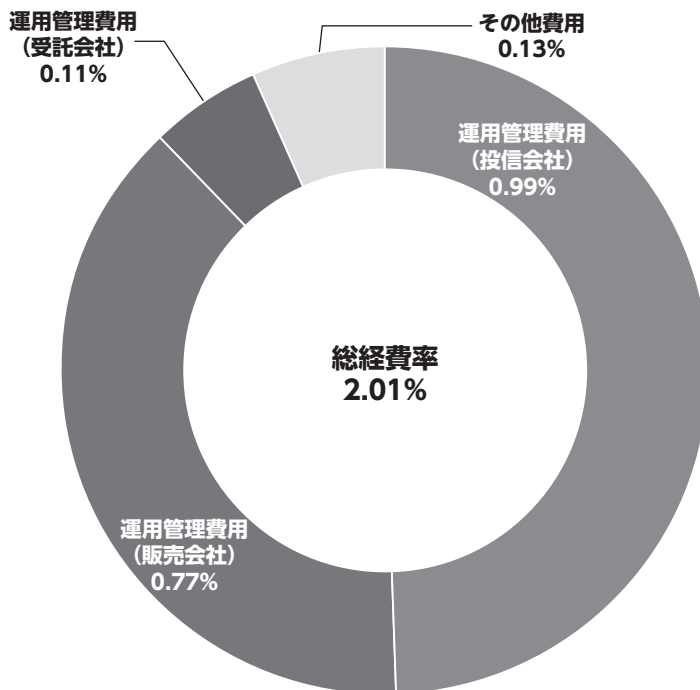
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.01%です。



(注) 各費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。2015年12月21日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

	2015年12月21日 第14期末	2016年12月20日 第15期末	2017年12月20日 第16期末	2018年12月20日 第17期末	2019年12月20日 第18期末	2020年12月21日 第19期末
基準価額 (円)	12,918	13,973	21,036	18,629	20,059	21,929
期間分配金合計(税込み) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	8.2	50.5	△ 11.4	7.7	9.3
東証株価指数(TOPIX)騰落率 (%)	—	1.4	17.3	△ 16.7	14.2	3.2
純資産総額 (百万円)	1,052	947	1,314	1,373	1,144	885

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 東証株価指数(TOPIX)は当ファンドの参考指数です。

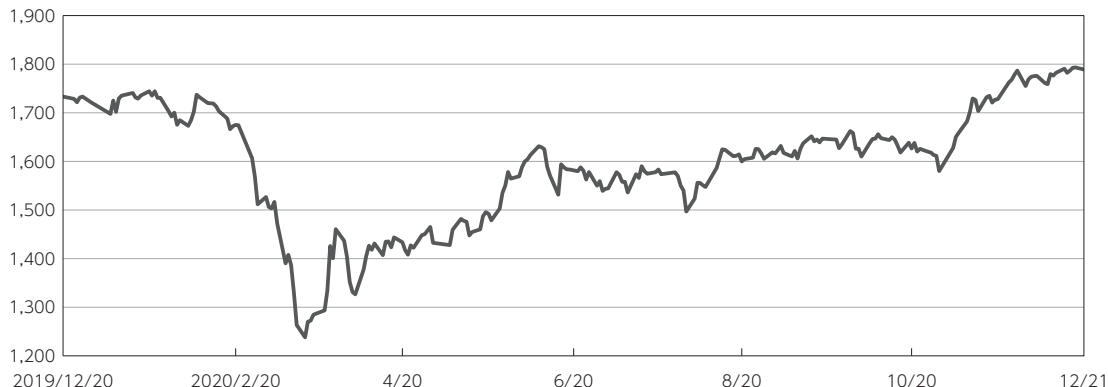
参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

### ●参考指数に関して

東証株価指数(TOPIX)は、東京証券取引所市場第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数です。

## 投資環境

東証株価指数 (TOPIX) の推移



当期の国内株式市場は、期首から2019年の年末にかけて、米中が貿易協議の第1段階の合意に至り米国による追加関税が見送られたことで上昇しました。年明け2020年1月には米軍がイラン革命防衛隊の司令官を殺害したことで政治リスクが嫌気され、国内株式市場は大幅に下落しましたが、その後両国ともに対立激化に否定的な姿勢を示したことで、株式市場は反発しました。2月には中国武漢市での新型コロナウイルスの感染拡大による経済活動への影響などが懸念され下落しました。感染者が中国をはじめ他のアジア諸国に加え、欧米などでも確認されたことから景気悪化懸念が強まりました。世界的な新型コロナウイルスの感染が拡大したことでリスクオフの展開となり、世界的に株式市場は3月半ばまで大幅に下落しました。4月以降、各国の緩和的な金融政策や積極的な財政支出への期待から株式市場は大幅に反発しました。欧米では感染者数拡大の鈍化と経済活動の再開により景気回復が期待されると共に、国内においても感染者数の増加が鈍化し経済活動が徐々に再開され、景気回復への期待が高まりました。7月以降は再び新型コロナウイルスの国内感染者数が増加し、経済活動の停滞が懸念されたことや、米中間の政治的な対立が高まり双方の総領事館の閉鎖まで発展したことから、今後のさらなる対立への警戒が高まりました。しかしながら米国で新型コロナウイルスのワクチン開発や追加経済対策への期待が継続したことや、米連邦準備制度理事会（FRB）がゼロ金利を長期に渡って維持する姿勢を示したことが好感されました。8月下旬には安倍元首相が辞任するとの報道から国内市場は一時急落する展開となりましたが、その後は落ち着きを取り戻し市場は底堅く推移しました。9月以降、菅新政権発足による規制緩和や経済のデジタル化などへの期待から堅調に推移しました。米国株市場を中心にグロース株が調整する中、国内でもハイテク株などが調整しましたが、出遅れていた海運や鉄鋼などのバリュー株が上昇しました。その後は10月1日に東証のシステムトラブルで売買が停止したことや、米トランプ大統領が新型コロナウイルスに感染したこと、フランスやスペインなど欧州先進国において新型コロナウイルス感染者数が大幅に増加したことなどが嫌気されました。11月上旬の米大統領選では民主党のバイデン氏が勝利しましたが、民主党が大統領選と上下院の全てで勝利する可能性が低下したことを受け、法人税の増税やIT企業への規制強化などへの懸念が和らいだことで株式市場は上昇しました。また、複数の製薬企業の新型コロナウイルスのワクチン開発が進み、臨床試験で高い有効性が示されたことで、株式市場は早期の経済正常化を織り込み大幅に上昇しました。期末にかけては欧米での新型コロナウイルス感染が再拡大し景況感悪化が懸念されましたが、株価は堅調に推移しました。米国では次期政権への移行手続きが進み、財務長官にイエレン前米連邦準備制度理事会（FRB）議長が就任する見通しとなったことなどが好感され、国内株式市場は上昇基調を維持し堅調に推移しました。

## 当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、「中小型成長株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、中小型株およびジャスダック・東証マザーズなどの新興市場銘柄を主要投資対象とし、①成長の初動期にあると思われる企業群、②成長性、業績の安定性に対し株価が割安に放置されていると思われる企業群、③成長性に対して短期的な株価変動により割安感が高まったと判断される企業群を中心に投資することにより、信託財産の中長期的成長を目指しております。以下は当該マザーファンドの運用の概要です。

### 組入比率

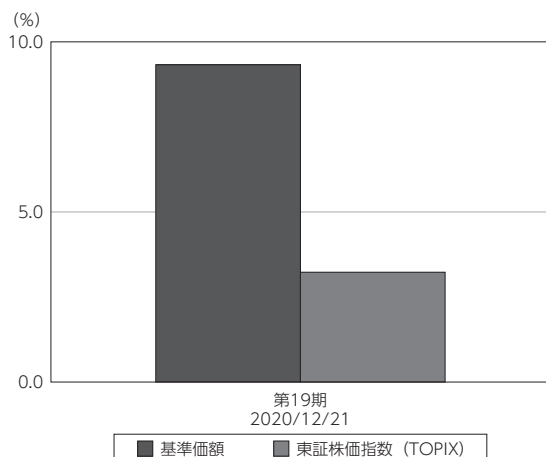
期中は、概ね組入比率90%以上の高位組入比率で推移させました。

### 業種・銘柄

国内外の投資環境も勘案しつつボトムアップリサーチを行った結果、成長期待の強い銘柄や株価下落で割安感が強まったと判断される銘柄を中心に組入れを行い、ファンダメンタルズや成長性などに変化が見られた銘柄については売却したほか、大幅な株価上昇が見られた銘柄について利益確定による売却も行いました。期末のポートフォリオは、サービス業、情報・通信、小売を中心とした13業種56銘柄で構成しております。なお、当期において組入れた主な銘柄はライトアップ (6580)、イントラスト (7191) などであり、組入れ見直しなどからオイシックス・ラ・大地 (3182)、フィードフォース (7068) などの売却を行いました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



当ファンドの期中騰落率は9.3%の上昇となりました。

一方で、当ファンドの参考指数であるTOPIXの期中騰落率は3.2%の上昇となりました。

なお、当ファンドはベンチマークを設けておりません。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、東証株価指数 (TOPIX) です。詳細は4ページをご参照ください。

## 分配金

当期の収益分配については、基準価額水準、市況動向等を勘案し、見送りとさせていただきます。分配に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項 目	第19期
	2019年12月21日～ 2020年12月21日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	17,835

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ■今後の運用方針

### (投資環境の見通し)

新型コロナウイルスのワクチン開発が好調に推移し、経済活動の正常化への期待が高まっているとともに、足元の实体经济の腰折れを防ぐために世界的に低金利の状況がしばらく継続するとの見込みから、株式市場は3月の大幅反発以降に上昇トレンドが続いています。企業業績は今年度の第1四半期(4-6月)を底に、その後四半期毎に回復基調にあるとみており来年度は大幅な増益を見込んでいます。足元の新型コロナウイルス感染拡大は続いており、今後の投資環境への不透明感は依然として拭えませんが、優良な中小型成長企業の中期的な成長期待に変化はなく、現状は株価の割安感が強い状況と認識しています。

### (今後の運用方針)

#### <当ファンド>

引き続き「中小型成長株マザーファンド」受益証券への投資を行ってまいります。

#### <中小型成長株マザーファンド>

前述の見通しを踏まえ、不安定な投資環境を引き続き慎重に見極めるとともに、中小型成長株の発掘で高い実績を持ついちよし経済研究所のリサーチ力を活用しながら、ボトムアップリサーチにより企業の成長性が高く株価水準が割安であると判断される中小型銘柄への選別投資を継続し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行ってまいります。



## ■お知らせ

### 約款変更のお知らせ

運用報告書を掲載するホームページのアドレスの変更を行いました。(2020年3月19日付)

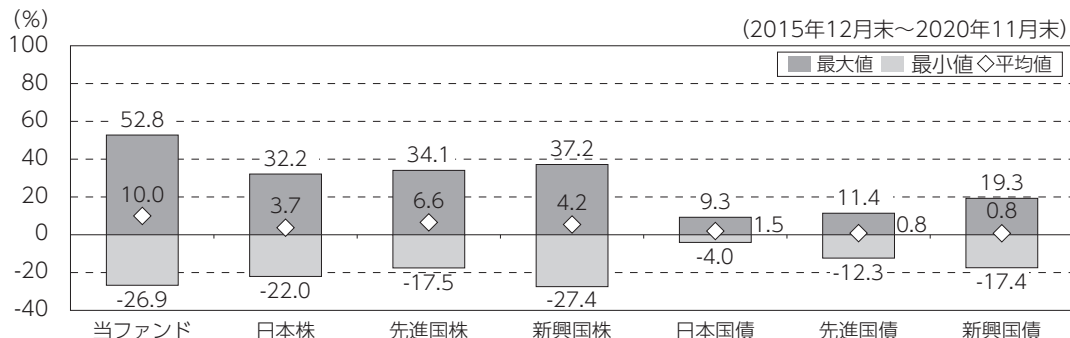
2020年4月1日をもって商号を「BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社」に変更いたしました。これに伴い、当ファンドならびにマザーファンドの約款変更を行いました。(2020年4月1日付)

## ■当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／国内／株式	
信託期間	2021年12月20日まで	
運用方針	わが国の株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	いちよしグロース1 (ベビーファンド)	主として「中小型成長株マザーファンド」(以下「マザーファンド」といいます。)の受益証券への投資を通してわが国の株式に投資します。
	中小型成長株 マザーファンド (マザーファンド)	わが国の証券取引所に上場およびそれに準ずる市場で取引されている中小型株式を主な投資対象とします。
運用方法	①株式への投資にあたっては、わが国のJASDAQ市場および新興企業等を対象とした市場(東証マザーズ等)で取引されている株式ならびにわが国の証券取引所に上場している中小型株の中から、「ボトムアップ・アプローチ」により、成長性が高く、かつ株価水準が割安であると判断される銘柄を厳選して投資を行うことを基本とします。 ②資金動向や市況動向によっては、上記のような運用ができない場合があります。	
分配方針	毎決算時に、原則として委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

## (参考情報)

### ○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2015年12月から2020年11月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

### 《各資産クラスの指数》

#### 日本株・・・東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社東京証券取引所に帰属します。

#### 先進国株・・・MSCI - KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。

#### 新興国株・・・MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

#### 日本国債・・・NOMURA - BPI 国債

野村證券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA - BPI 国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。

#### 先進国債・・・FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

FTSE Fixed Income LLCが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE 世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

#### 新興国債・・・JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド (円ベース)

J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

## ■当ファンドのデータ

### 組入資産の内容

#### ○組入上位ファンド

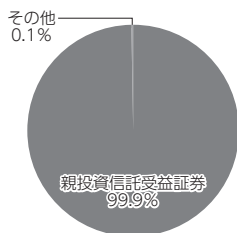
(2020年12月21日現在)

銘柄名	第19期末
中小型成長株マザーファンド	99.9%
組入銘柄数	1銘柄

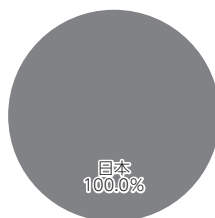
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

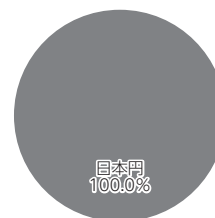
#### ○資産別配分



#### ○国別配分



#### ○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

### 純資産等

項目	第19期末
	2020年12月21日
純資産総額	885,229,089円
受益権総口数	403,681,778口
1万口当たり基準価額	21,929円

(注) 期中における追加設定元本額は2,827,443円、同解約元本額は169,809,694円です。

## 組入上位ファンドの概要

### ◆中小型成長株マザーファンド

#### 【基準価額の推移】

(2019年12月21日～2020年12月21日)



#### 【1万口当たりの費用明細】

(2019年12月21日～2020年12月21日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売買委託手数料 (株式)	54 (54)	0.192 (0.192)
(b) その他費用 (その他)	2 ( 2)	0.008 (0.008)
合 計	56	0.200

期中の平均基準価額は、28,303円です。

(注) 上記項目の概要につきましては、2ページをご参照ください。

#### 【組入上位 10 銘柄】

(2020年12月21日現在)

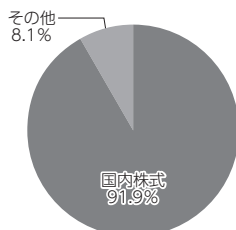
	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 ( 地 域 )	比率
					%
1	メドピア	サービス業	日本円	日本	3.5
2	GMOペイメントゲートウェイ	情報・通信業	日本円	日本	3.2
3	ペプチドリーム	医薬品	日本円	日本	2.9
4	日進工具	機械	日本円	日本	2.4
5	田岡化学工業	化学	日本円	日本	2.3
6	オプティム	情報・通信業	日本円	日本	2.3
7	JMDC	情報・通信業	日本円	日本	2.2
8	ラクーンホールディングス	情報・通信業	日本円	日本	2.1
9	アークランドサービスホールディングス	小売業	日本円	日本	2.1
10	日本電子	電気機器	日本円	日本	2.1
	組入銘柄数		56銘柄		

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

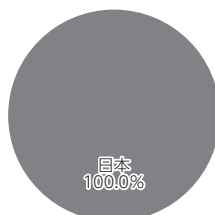
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

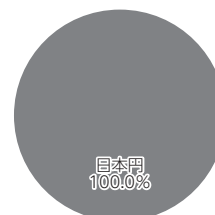
#### 【資産別配分】



#### 【国別配分】



#### 【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

●当マザーファンドの運用状況については、P6をご参照ください。